

# 透析廃水処理 中和槽改修工事

中和槽  
改修工事

## 透析廃水処理槽

築20年を超える病院の廃水処理設備の老朽化が進んでいる。

状況

透析廃水の処理に使う中和槽（鉄製内面PVCライニングタンク）の鉄部分が腐食し、漏水が発生した。

原因

既設の中和槽は、廃水と接する面はPVCで保護されているが、外側は長年の暴露により鉄が腐食し亀裂が入ったと想定される。

課題

病院の屋内処理室かつ、通路が狭く、既存の中和槽と同じ大きさでは搬入できない。鉄製のタンクを入れると、同じ現象が起きて漏水の可能性があるため、タンクの材質は樹脂製が望ましい。

全国に

透析治療施設は4,500施設あり、  
透析廃水処理槽にSS製、FRP製の中和槽が設置されている。

その大半が老朽化を迎えている。

そこで、PVC製中和槽を提案。



# PVC製中和槽

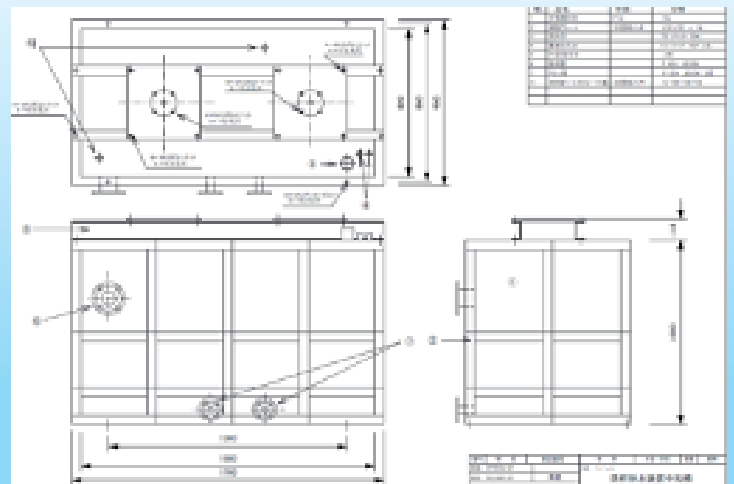
長寿命と現場対応の柔軟さ、  
コストメリット、短納期を特徴とする。



既設のSS製内面PVCライニング槽

今回は、  
搬入経路がないため  
**PVCタンクを  
2分割で搬入し  
現地での組立を  
ご提案。**

## <図面>



 **関西化工株式会社**    [info@kansaikako.co.jp](mailto:info@kansaikako.co.jp)    <https://kansaikako.co.jp>

大阪本社    TEL : 06-6192-5830    FAX : 06-6192-5831    関東支店    TEL : 048-795-1999    FAX : 048-795-1998  
四国支店    TEL : 0898-72-5680    FAX : 0898-72-5681    東北営業所    TEL : 022-354-1949    FAX : 022-354-1849